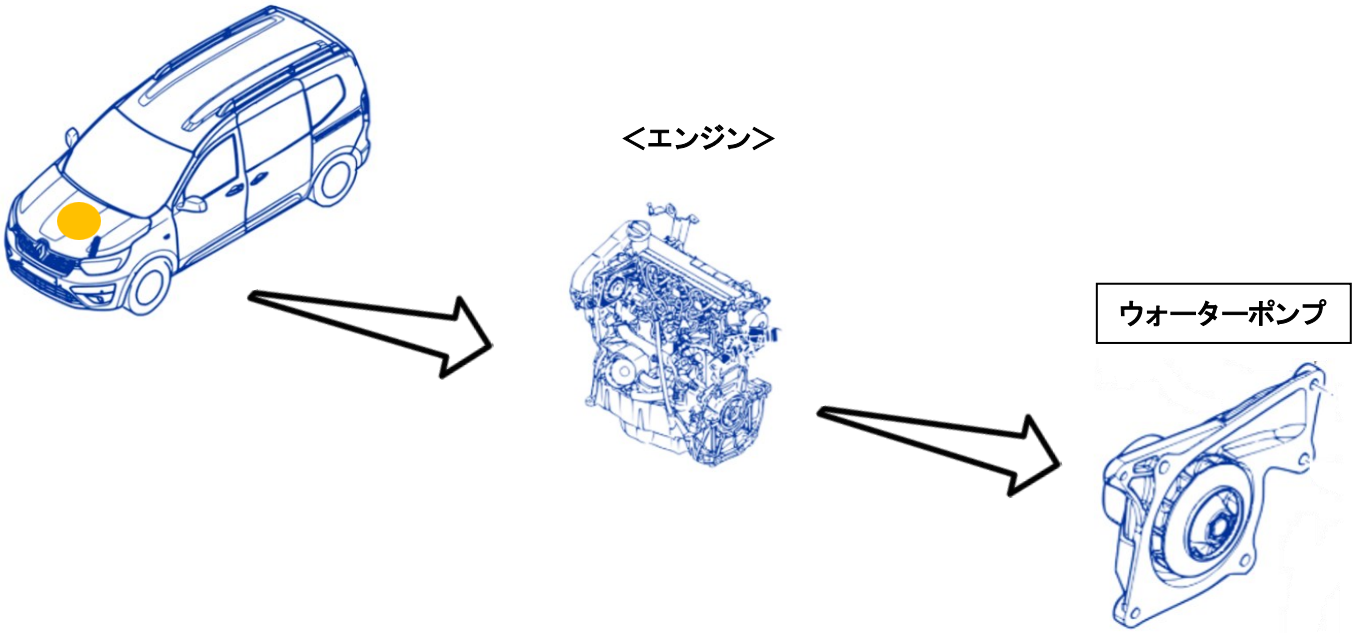
改 善 箇 所 説 明 図



注 意 : [　　] は改善箇所を示す

原動機において、ウォーターポンプの設計検討が不十分なため、冷却水路内に精製された不純物によってウォーターポンプのシール性能が低下することがある。そのため、当該シールから冷却水が漏れ、そのまま使用を続けると、原動機の水温異常によりエンジン警告灯が点灯し、最悪の場合、オーバーヒートに至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ウォーターポンプを対策品に交換する。

識別

車体番号打刻付近に白ペイントを塗布する。